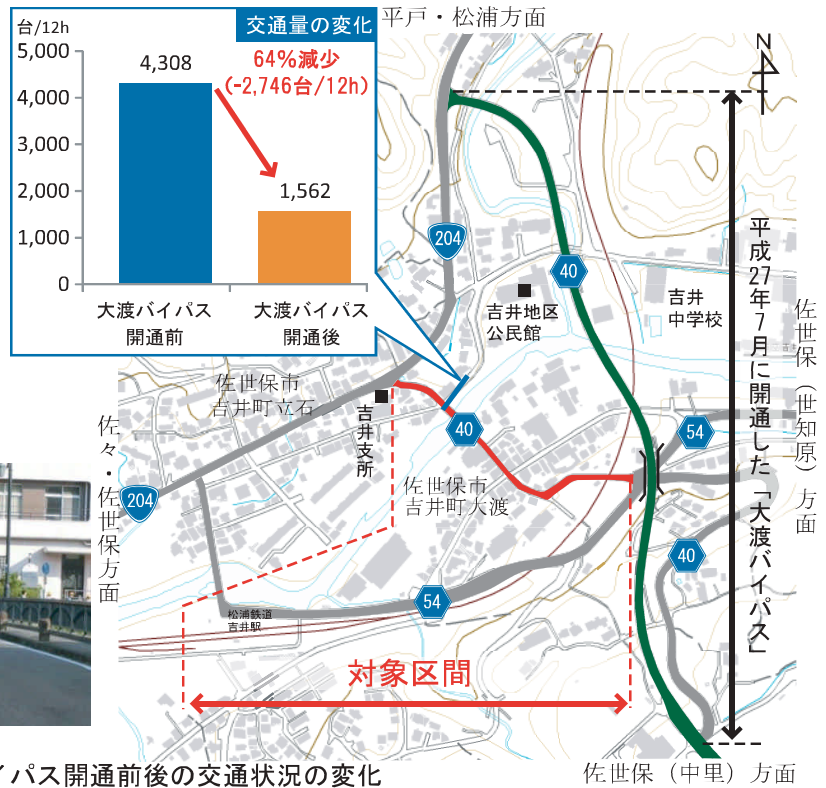


大渡バイパスの旧道が変わります

～「安全で」「利用しやすい」道路に向けた整備を実施します～

取組の背景

- 平成27年7月の「主要地方道 佐世保吉井松浦線（大渡バイパス）」開通後、『主要地方道 佐世保吉井松浦線 樋口地区区間 [延長約300m]（以下「対象区間」と表記）』の交通量が大幅に減少しました。



大渡バイパス開通前



大渡バイパス開通後



▲大渡バイパス開通前後の交通状況の変化

地域が主体となった活用策の検討

- 交通状況の変化を受け、地域の方々が主体となって、道路活用策を検討しました。

■住民アンケート調査を実施

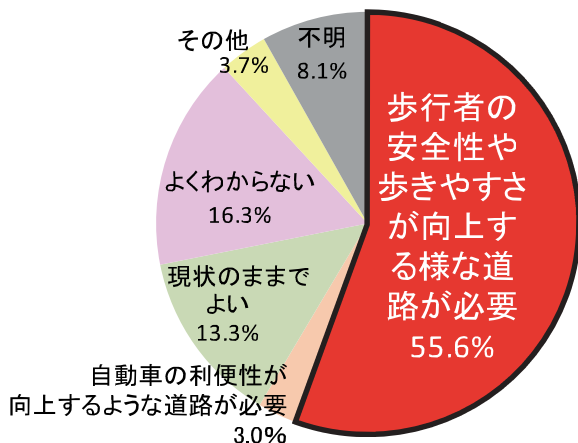
住民アンケート調査を平成28年10月に実施し、対象区間に対して普段感じている問題点や、活用策の考え方について意見収集を行いました。

■地域の代表者による検討会の開催

地域の代表者による検討会を、平成28年9月より計4回開催、今後の道路活用策の考え方や、実際の整備形態について協議しました。

住民が考える道路活用策について

住民の約6割が「歩行者の安全性や歩きやすさが向上する様な道路が必要」と考えています。



▲対象区間に必要と考える道路整備



検討会の風景

道路活用策検討会 構成

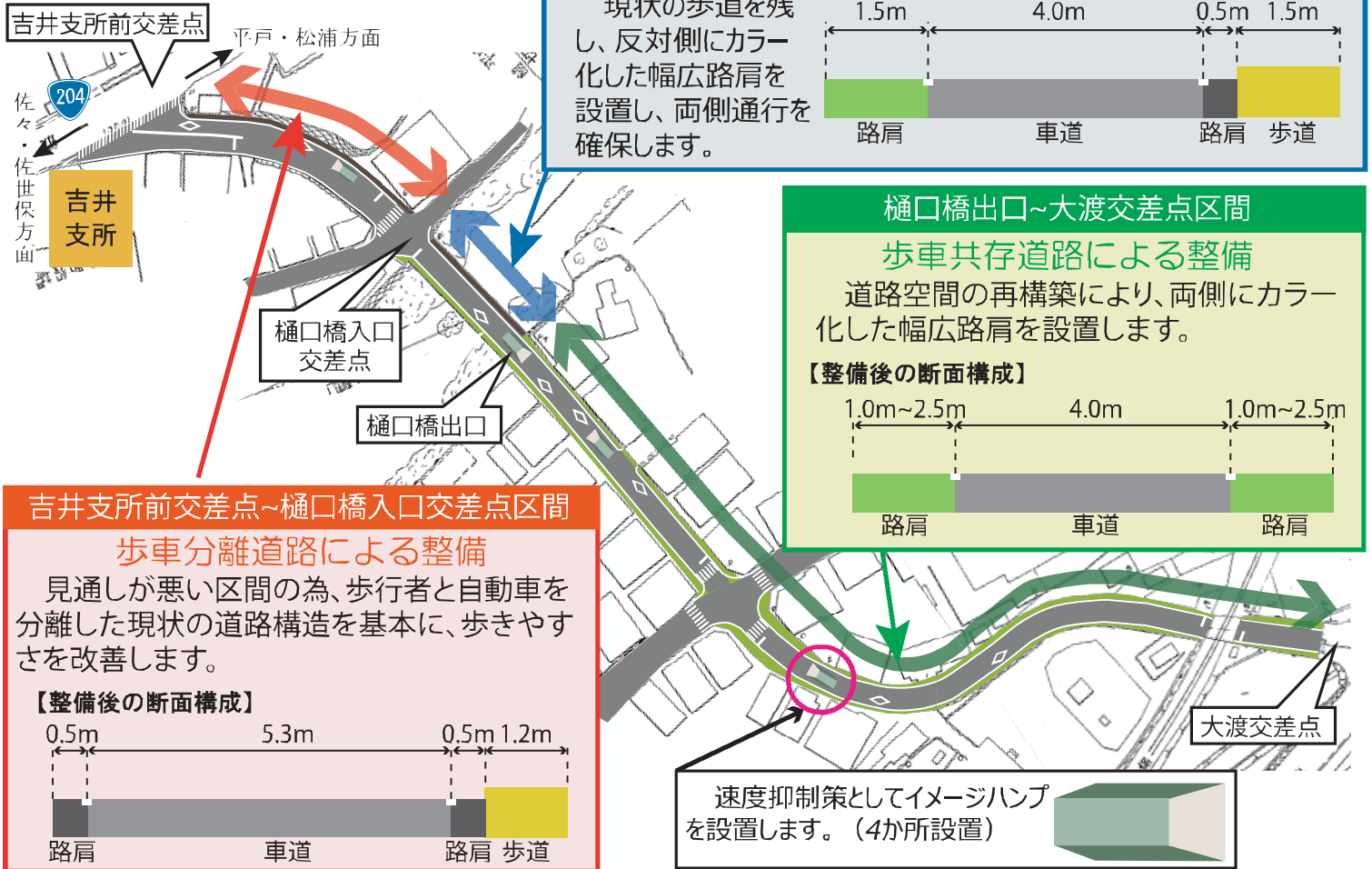
- 吉井地区自治協議会
- 吉井地区町内連合会
- 樋口地区・東立石地区町内会
- 吉井町中央シルバークラブ
- 吉井地区福祉推進協議会
- 吉井南小学校・吉井中学校PTA
- 吉井南小学校
- 佐世保市北部商工会
- 江迎地区交通指導員会吉井支部
- 江迎警察署

道路の活用策

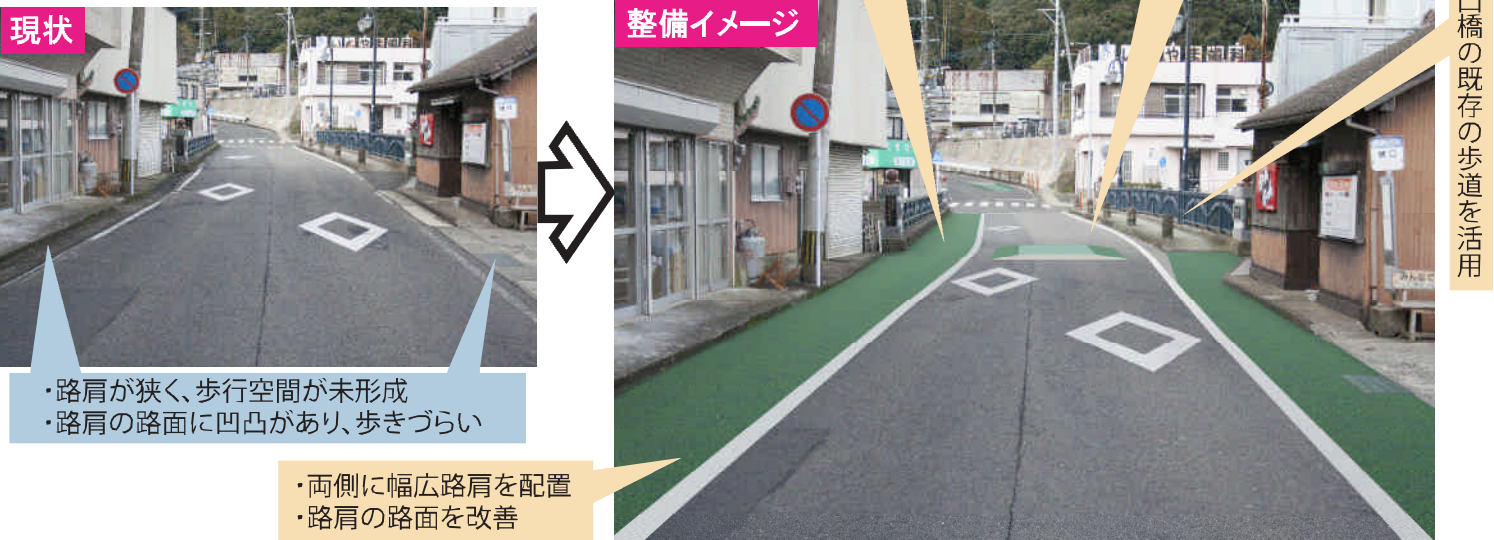
- 地域の方々が主体となり検討した結果、「安全」で「歩きやすく」、「イベント等で活用可能」な道路空間の形成を目指した整備を進めていく事が決定しました。

■ 基本的な整備形態

区間ごとの現状を踏まえ、以下の整備形態をそれぞれ採用しました。



■ 整備イメージ



平成29年度より整備を進めていきます。工事の際にはご迷惑をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。